

協同乳業の旬な情報をお届け！

MEITO ONLINE TIMES!

～VOL.2～

2023.7

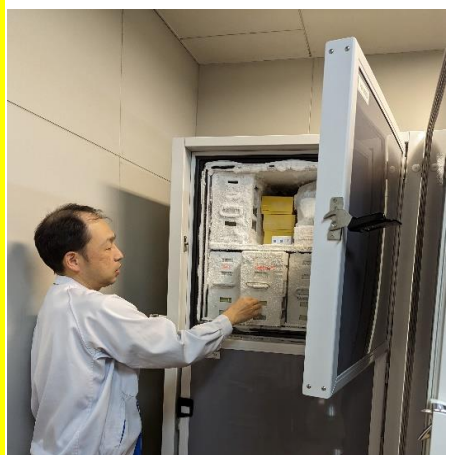


ビフィズス菌LKM512 (以下LKM512) 研究にまつわるお話

休みの日は主に畑作業(今だとトマトやナスやオクラなど)したり、あとは引くだろうけど論文を書いたりしてます(笑)



▲お休みの日もアクティブな松本博士



▲マイナス60～70度にもなる専用冷凍庫に全国から研究用の便が届いて保管されます。



▲調べたい菌を光らせて確認する蛍光顕微鏡

前

編に引き続き松本博士のインタビューを基に今回はLKM512に関するエピソードを纏めてご紹介！関西弁で気さくに話してくださる松本さんから穏やかながら研究への内なる情熱が伝わってきました。

【質問④】LKM512研究の失敗談や大変な点は？

松：失敗談はというところいろいろあって、例えば便を機械にかけるためのフィルターに便が引っかかったので力づくで押したら、それがパーンと破裂してかかったり(笑)研究する上で失敗も多いので、思い通りにならなかったらそれなりの理由があるはずなので、その理由をすぐ考えています。研究としては誰もやっていないことを、人の真似でなく方法から作り出す作業が大変です。

【質問⑤】LKM512研究の驚きのエピソードとは？

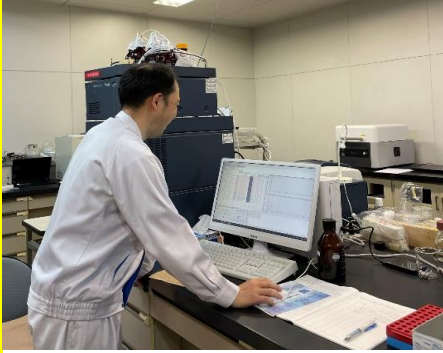
松：「LKM512がおなかで何をしているのか？」と疑問を持ち、このビフィズス菌がおなかの中で何を作っているのか糞便を色々調べて、結果的に今はポリアミンに行き着いているのですが、このポリアミンの研究が広がっていくことに驚いています。「細胞を正常に保つ」という機能があるので、色々な病気への予防効果を少しずつできる範囲で調べていたら、気づくと国内外で活躍されている著名な研究者の皆様から声がかかるようになり、一緒に仕事ができるようになったのが驚きです。

【質問⑥】LKM512商品はどんな人に食べてほしいですか？

松：血管年齢を気にされている方や、健康診断で少し指摘を受けたような方には是非食べていただきたいです。

裏面に続く👉 松本博士の考えるLKM512の今後の展開とは？

松本博士の考えるLKM512の今後の展開とは？



▲今一番努力されているのは「英会話」!

英語での論文発表はもちろん、近頃国内外でのシンポジウムに英語で参加していることも多いそう。



▲一番好きなのは「おなかにおいしいヨーグルト」

現 在、大学等と数多くのテーマで共同研究が行われているなかで、LKM512研究の今後についてもお聞きしました。

【質問⑦】今後のLKM512の展開や松本博士の夢・目標とは？

松:おそらくポリアミン経由でアンチエイジングなどの健康寿命を延ばす研究はより進んでいくと思います。例えば認知症や動脈硬化などの要因にサイエンスとしてしっかりとしたデータや研究結果を出していくこと。ポリアミンの健康寿命を延ばす機能が今ホットになっているので、新しい共同研究もスタートさせて進めていきます。そのためにより真摯に科学的エビデンスを追求して、きっちりと科学ジャーナル(学術雑誌)に論文を発表し、世界をあっと思わせたいと考えています。その結果LKM512の凄さを改めて感じてもらえると嬉しいです。

最後に松本博士に食生活についてもお聞きしました。

研 究についていろいろ伺ったあと、最後に松本博士の食生活のポイントについても伺いました。

【質問⑧】松本博士が食生活で気を付けていることは？

松:やはり腸内細菌を意識しています。まず自分で研究しているLKM512入りヨーグルトは食べています。恐らく社員でトップクラスの摂取量だと思います。そして、大麦などの水溶性食物繊維もご飯に混ぜて結構摂っています。食物繊維は腸活にもとても大事で、糞便中の代謝物を機械で調べるとそれはもう明確に違いが出ます。

L KM512研究の今を前後編でまとめましたがいかがでしたでしょうか？今後も定期的にLKM512の情報更新をしていきますので是非ご期待ください！

Next Issue(2023.8)👉

プロバイオティクスって何？



お問い合わせ

◆MEITO ONLINE TIMES! へのご意見・ご感想はこちら◆

メイトーオンラインショップメールアドレス

lk512shop@meito.co.jp

どうぞお気軽にご連絡くださいませ。

